

# L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 動作確認テスト・サンプルファイル

情報リテラシ TA

2023 年 9 月 30 日

## 1 インストール成功！

L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X の世界によろこそ！この文章が「dviout」というソフトで閲覧できていれば、インストールに成功しています。

L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X（ラテフ）もしくは T<sub>E</sub>X（テフ）は、組版処理を行うソフトウェアです。数学者・コンピュータ科学者のドナルド・クヌース氏によって作られました。

このソフトを使うと、きれいな文章の作成ができます。実際に出版の現場でも使われているそうです。数学者が作ったということもあって、特に数式の出力がきれいにできるのが特徴です。

$$\lim_{x \rightarrow 1} \left( \frac{2}{x-1} - \frac{x+5}{x^3-1} \right), \int_0^{\pi} \cos^2(x) dx$$

2 つの数式が、きちんと表示されていますか？複雑な数式が入った文章も、きれいに出力することができます。

## 2 基本手順

では、L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X で文章を作る際の、基本的な手順をここに示します。

1. ソースファイルを TeraPad などのエディタで作成する。ソース（素）となるファイルを作成します。これにはエディタと呼ばれるソフトを使います。この地点では文章の形にはなっていません。
2. ソースファイルをコンパイルして、dvi ファイルを作成する。パソコンに変換を命令して、先ほどつくったソースファイルを dvi ファイルに変換、文章の形にして確認します。
3. dvi ファイルができたことを確認したら、PDF に変換する。dvi 形式は、あまり一般的ではありません。そこで、Adobe Readerなどで閲覧ができる PDF 形式に変換します。